

<NEWS RELEASE>

報道関係各位

2022年5月11日

GINZA SIXリテールマネジメント株式会社

<GINZA SIX SDGs EVENT>

次世代を担う子どもたちに向けたカルチャープログラム 「SCUOLA GINZA SIX(スクオーラ ギンザ シックス)」をスタート

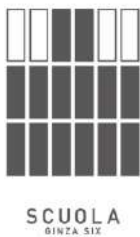
廃材を使用した巨大なアート展示や没入型VR装置を活用した新しい体験型ワークショップを開催

銀座エリア最大の商業施設「GINZA SIX」では、銀座を訪れる次世代を担う子どもたちに向けて、一流の講師陣を迎え、本質的で創造性を育む学びの場を提供するカルチャープログラム「SCUOLA GINZA SIX」をスタートします。

※SCUOLAとはイタリア語で「学校」という意味です。

「GINZA SIX」は、商業施設であるとともに、4,000㎡の屋上庭園や観光バス乗降所など、地域に開かれた場として来街者の利便性と快適性を高めるとともに、災害時の地域全体の防災機能を備えた複合施設です。また、GINZA SIXは「文化の街」として歴史が深い銀座の街の特徴を引き継ぎながら、「カルチャー」を発信する施設として地域の活性化に貢献してまいります。6月と7月は、アートを中心としたワークショップを開催します。また、一流シェフ監修のもと開発されたサステナブルフードを提案するポップアップイベントも開催します。

銀座の街と共生し、ここにしかないもの、ここでしか味わえない体験を提供するGINZA SIXならではのSDGsの取り組みに、ぜひご注目ください。



<INDEX>

次世代を担う子どもたちに向けたカルチャープログラム「SCUOLA GINZA SIX」

(p2) edenworks 篠崎氏によるドライフラワーのワークショップ

(p3) メディアアーティスト 八谷氏・東京藝大大学院在学中アーティスト 東氏による週替わりイベント(無料)

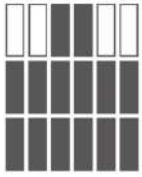
GINZA SIX ART NEWS

(p4) GINZA SIX ART NEWS (Artglorieux GALLERY OF TOKYO/銀座 蔦屋書店)

GINZA SIX NEWS

(p4) 期間限定のポップアップショップ (CRAFT FISH)

■次世代を担う子どもたちに向けたカルチャープログラム「SCUOLA GINZA SIX」



SCUOLA
GINZA SIX

「SCUOLA GINZA SIX」では、「Enrich your creativity」をテーマに各界で活躍する一流の講師陣を迎え、カルチャー・アートを中心としたワークショップを開催します。講師陣とのインタラクティブなセッションを通じて、次世代を担う子どもたちの感性を刺激し、新たな価値を創出します。

フラワークリエイター篠崎恵美さんによるドライフラワーのワークショップ(無料)

フラワーロスをなくす活動をしているフラワークリエイター篠崎恵美さん(edenworks)を講師に迎え、本来捨てられてしまう生花から作ったドライフラワーを通して、“自然からの恵みを可能な限り大切にすることや、お花の持つ「人を想い気持ちを伝える」という本質的な魅力を学びます。ワークショップでは、切手を貼ってそのままポストに投函できる、お花の手紙「POST FLOWER (ポストフラワー)」と、お花の缶バッジ「BADGE」を親子で作成します。

【日 時】2022年6月18日(土)、6月19日(日) 1日4回、各回30分
(11:00～/11:30～/12:00～/12:30～)

【場 所】6F EATALY

【対象年齢】6歳～10歳

【対象人数】抽選24組48名様(お子様と保護者を2名1組とし、各回3組)

【参加方法】GINZA SIXアプリ(入会費・年会費無料)に事前登録の上、
専用サイトから応募(公式WEBサイトに掲載)

※応募期間は、後日公式WEBサイトまたはGINZA SIXアプリにて告知予定。



篠崎恵美プロフィール

フラワークリエイター/edenworks

独自の感性で花の可能性を見つけ、植物と様々なアイテムを使って新しいクリエイションをする。百貨店のウィンドウディスプレイや店内装飾、ブランドとのコラボレーション、雑誌や広告、CM、MVなどの大型セットから小道具まで、花にまつわる様々な創作を行っている。2015年に自身初のフラワーショップ「edenworks bedroom」を代々木上原にスタートさせ、2017年にはドライフラワーショップ「EW.Pharmacy」を奥渋谷にオープン。2019年9月より、edenworksのクリエイションを生む仕事場として「PLANT by edenworks」をスタート。そして2021年、様々なことが変化した時代背景に寄り添い、花と人を繋ぐフラワーショップ「ew.note」をNEWoMan新宿にオープンした。

アーティスト活動としては、イタリアミラノにて紙の花のプロジェクト「PAPER EDEN」を発表。その後アムステルダム、上海、パリなど国内外でインスタレーションを行なっている。



メディアアーティスト 八谷氏・東京藝大大学院在学中アーティスト 東氏による週替わりイベント(無料)

次世代アーティストを発掘・応援するYouTube番組「推シスタ」(制作・著作:KDDI、テレビ朝日)協力のもと、東京藝術大学大学院に在学中の東氏によるワークショップ、メディアアーティストで先端芸術表現科教授の八谷氏によるワークショップを2週にわたり開催。東氏によるワークショップは、「ものづくり×アート」によるまちづくりを支援するおおみかアートプロジェクト協力のもと、紙パイプや輪ゴムを使って大きなトンネル作品を作り上げます。八谷氏によるワークショップは、ゴーグルをかぶらずに複数人同時にメタバース(仮想空間)に没入できるVR装置を使ったこれまでにない体験を提供します。また、期間中には、東氏の代表作品である自転車と金属を組み合わせて動く立体作品「無限車輪(アート)」を展示します。

※おおみかアートプロジェクトとは、茨城県日立市にある大みか町で、愛する町に何か貢献したいと考えていた一人の町民と、東弘一郎(アーティスト/東京藝術大学院)の出会いによって始まったプロジェクトです。想いに共感してくれた地元住民や町工場の方々、多種多様な分野で活躍する個性的な仲間と共に、大みか町に根付くものづくりの技術や文化・自然の魅力とアートとのコラボレーションを通じた地域おこしに挑戦しています。

【日 時】紙パイプ建築のワークショップ: 2022年6月25日(土)、26日(日)
VR技術を活用したワークショップ: 2022年7月9日(土)、7月10日(日)
無限車輪(アート)の展示: 2022年6月25日(土)~7月24日(日)

※ワークショップの場所・時間・参加方法については、後日公式WEBサイトまたはGINZA SIXアプリにて告知予定。



[無限車輪(アート)]



[東氏ワークショップ]



[三原テラス]

東弘一郎プロフィール

アーティスト/東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程在籍/星と海の芸術祭総合ディレクター

1998年 東京都生まれ。

自転車と金属を組み合わせて、主に動く立体作品を制作している。宮田亮平賞受賞。サロン・ド・ブランタン賞受賞。主な展示に、大地の芸術祭2022、第24回岡本太郎現代芸術賞展など。



八谷和彦プロフィール

メディアアーティスト/東京藝術大学先端芸術表現科教授

1966年生まれ。東京都在住。

九州芸術工科大学(現九州大学芸術工学部)画像設計学科卒業、コンサルティング会社勤務の後(株)PetWORKsを設立。現在は東京藝術大学先端芸術表現科教授。作品に《視聴覚交換マシン》や《ポストペット》などのコミュニケーションツールや、ジェットエンジン付きスケートボード《エアボード》やメーヴェの実機を作ってみるプロジェクト《オーブンスカイ》などがあり、作品は機能をもった装置であることが多い。



■GINZA SIX ART NEWS

▼Artglorieux GALLERY OF TOKYO[5F]／Cocoro Nakaura Solo Exhibition～Own influence～

「デジタル時代におけるポップアート」をテーマに作品を制作する新鋭作家Cocoro Nakauraの初個展。かつて、大量生産、大量消費された日用品を芸術として昇華させたポップアート。彼はそれを今の時代に大量生産されている画像に置き換え、現代のポップアートを模索しています。現役の美大生の視線が捉えるポップアートの表現をぜひご高覧ください。

【開催期間】2022年5月26日(木)～2022年6月1日(水)



▼銀座 蔦屋書店(アートウォールギャラリー)[6F]／高橋健太 個展「流動するラスター」

古典を基礎にした日本美術への深い造詣を持ち、和紙や日本画で使われる岩絵具を使った技法の作品で注目される現代日本画家、高橋健太。その活動はアートの枠を超えてファッションブランドとのコラボや劇団のメインビジュアルにも及んでいます。本展では、岩絵具による均一な粒子のサイズでの描写をビットマップ画像に見立て、デジタルとアナログの狭間にある日本的なミニマリズムを表現した絵画作品を展示します。

【開催期間】2022年5月14日(土)～2022年6月9日(木)



■GINZA SIX NEWS 期間限定のポップアップショップ

<グルメ>

▼CRAFT FISH(クラフト フィッシュ) [B2F]

CRAFT FISHはサステイナブルシーフードを一流シェフとのコラボでお届けする“美味しくて安心安全でサステイナブル”なブランドです。海に負担をかけずに陸上で魚を育てる事で海の資源減少に貢献するだけでなく、マイクロプラスチックや重金属などの不安も解消されます。ミシュランスターシェフを始めとする一流シェフの監修により作り込まれた商品も多く取り扱い、美味しく楽しみながら海を守る活動に参加することができます。今すぐに参加できるサステイナブルな活動です。

【開催期間】2022年5月31日(火)～2022年6月26日(日)



<GINZA SIX 基本情報>

【TEL】03-6891-3390 (GINZA SIX総合インフォメーション 受付時間10:30～20:30)

【ADDRESS】〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目10-1

【HP】<https://ginza6.tokyo/>

□営業時間 ショップ・カフェ(B2F～5F) 10:30～20:30 レストラン(6F、13F) 11:00～23:00

※一部の店舗、レストランは営業時間が異なります。

※詳細は公式ホームページをご確認ください。

※営業日時については、変更になる場合がございます。

※店内の状況などにより、予告なく入店規制を行う場合がございます。

□休館日 不定休

□アクセス 東京メトロ 銀座線・丸の内線・日比谷線「銀座」駅から地下通路にて直結
駐車場完備(お買い上げ金額に応じたサービス有)

<本件に関する報道関係者からのお問合せ先>

GINZA SIX PR 事務局(株式会社サニーサイドアップ内)

担当: 荒川(080-7045-8071)、須田(080-4071-7269) FAX: 03-5413-3050 E-MAIL: ginzasix_pr@ssu.co.jp